

万博国際交流プログラム交流計画の第九次登録の公表について

令和 6 年 1 1 月 2 9 日
内 閣 官 房
国際博覧会推進本部事務局

内閣官房では、大阪・関西万博を契機に、全国各地域において、地域住民と万博参加国・地域の関係者が、地方公共団体の事業を通じて継続的に国際交流していくための枠組み「万博国際交流プログラム」を令和6年度から令和7年度にわたり実施し、参加国・地域との相互理解や国際交流を通じた地域の課題解決・活性化などの取組みを支援します。

今般、本年 10 月末までに自治体から申請のあった交流計画 5 件を登録しましたので公表します(詳細は別紙参照)。

(概要)

- 第九次登録は、令和 6 年 10 月 31 日までの申請が対象。
- 第九次においては、5 件（ 5 自治体（ 5 市区町））の交流計画を登録した。
- 第九次申請までに登録された交流計画は 137 件（ 89 自治体（ 15 府県 74 市区町村））。※ 複数の自治体による共同申請等あり。

(参考)

大阪・関西万博を契機とした交流人口の拡大を図る「万博交流イニシアチブ」を、令和 4 年 12 月の「2025 年大阪・関西万博アクションプラン Ver. 3」において公表。

そのひとつの柱として、全国各地域における万博参加国との継続的な交流を促進すべく「万博国際交流プログラム」を実施（令和 6 年度）。

令和 4・5 年度は、モデル事業を通じて 29 自治体（8 府県 21 市町村）の取組を支援。

[万博国際交流プログラムについて | 内閣官房ホームページ \(cas.go.jp\)](#)

【連絡先】

内閣官房 国際博覧会推進本部事務局 水口、大窪
TEL : 03-3519-3615

(別紙) 第九次登録の概要

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	主な取組み
宮城県	利府町	ガーナ	宮城アフリカ協会および利府町国際交流協会と連携し、ガーナへ渡航しての万博関係者等との交流やオンラインで双方の学校同士の文化・芸術を学ぶワークショップを実施し、こども達の国際理解教育の推進を図る。
東京都	渋谷区	トルコ	トルコ大使館やトルコ文化センター等と連携し、日本側の万博関係者を招いた食や音楽に関する講演会の実施などを通じて、相手国との友好関係の強化や区民への国際教育機会の拡大を図る。
神奈川県	横浜市	ケニア	ケニア現地で支援を行う団体と連携し、市立高校の学生が、ケニア現地のこどもたち等と交流するほか、万博開催に向け相手国大使館を訪問し意見交換を実施するなど、多文化共生や異文化に対する理解を深めるとともに、国際協力について自分事と捉える機会とする。2025年に開催されるTICAD9、2027年のGREEN×EXPO 2027につながる取組み。
兵庫県	西宮市	ソロモン諸島	環境学習都市間交流・協力に関する覚書を締結したホニアラ市との交流を深化させ、双方のこども・若者が地域の環境や文化を学び合うことで、互いの故郷の魅力に理解を深める。
奈良県	橿原市	ブルキナファソ	ブルキナファソを拠点に活動する作曲家によるアフリカ言語の歌のワークショップを市内小中学校で実施するほか、在日のブルキナファソの方々との音楽やダンスなどを通じた文化交流を実施。

(注 1) 本事業における交流計画は調整中の内容であり、今後変更がありうるものです。

(注 2) 本事業における交流計画の詳細については、各地方公共団体へお問合せください。

(別紙) 取り下げ届により登録撤回のあった自治体

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	
福島県	南会津町	アルメニア	登録撤回。